



あきのかみ しょう つうしん

# 明神小通信

2019年10月18日 10月号②



## 学校スローガン 「学び合い 認め合う 明神っ子」

10月15日に第2学期の始業式を迎えました。24日には一貫教育合同交流会、11月には参観授業や鳴人研公開授業が行われます。心を育てる学習や体験を進めて参ります。

なお、11月8日(金)5校時の参観授業後に学年懇談を予定しています。学校での生活や学習の様子をお知らせします。多くのご参加をお願いします。また、教育実習生が4年と6年で29日まで2週間実習を行っています。

幼小中一貫教育「学習学びのプラン」で、次のことに重点をおき発達段階に応じた指導を行います。保護者の方にもご理解いただき、サポートをよろしくお願いします。

「まじとくく 東の地域 瀬戸地区 学習学びのプラン(2)」

自分も人も大切に！

聞いたたり伝えたりして、わかり合おう

- 1 相手の方を向き、さいごまで静かに聞く。
- 2 自分の考えを、わかりやすく伝える。
- 3 「(はきはき)音読カード」で、声を出す練習をする。



## 市陸上運動記録会

10月10日に開かれた鳴門市陸上運動記録会に13名の本校代表児童が参加し、練習の成果を発揮しました。入賞者は、10月26日の県陸上運動記録会に参加します。

ソフトボール投げ 男子 第1位 大西悠翔(6年) 62.2m  
 女子 第5位 清水 彩(6年) 38.9m



50mハードル走



100m走



走り幅跳び



400mリレー



ソフトボール投げ



1000m走

裏面もご覧ください。

# 10月24日(木)は「幼小中合同交流会」!



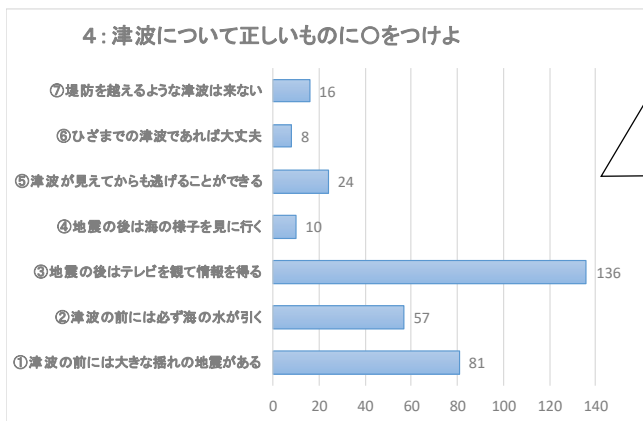
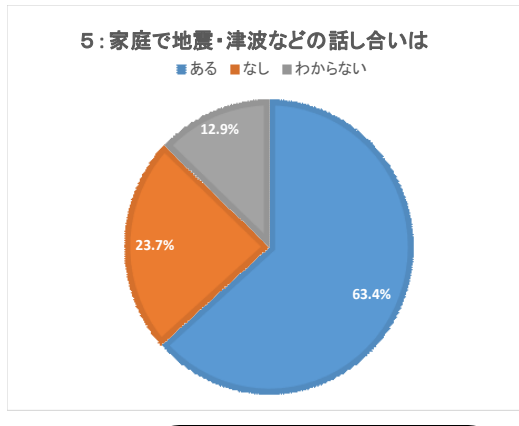
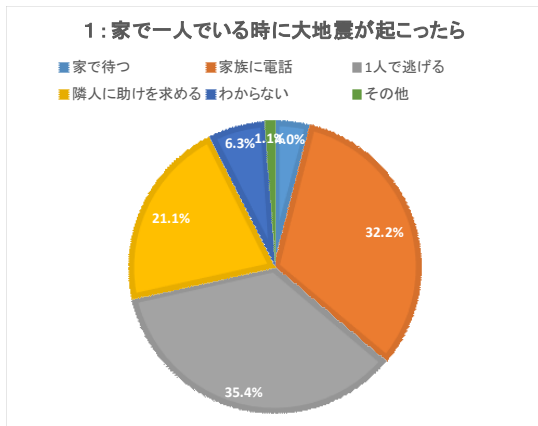
市陸上運動記録会参加者

瀬戸中学校に移動して幼小中の交流会を行います。まず9:20より、小中合同音楽部の「第5回ドリームコンサート」が体育館で行われます。その後、小グループに分かれて校内オリエンテーリングや幼小中の交流活動（ダンスやクイズなど）をして、最後に全員で音楽集会を行う予定です。

瀬戸地区一貫教育の大きな行事となりますので、練習を積んできた成果と交流する学びの場をご視聴・ご参観いただきますようお願いしております。

## 地震に備える ー鳴門市小学生地震・津波アンケート結果よりー

夏休み前に行ったアンケートの本校児童の結果が届きました。「1人で一人にいる時に



全て×になります。

- ①遠くで起こった地震などでは、揺れがなく、津波だけがかかることがある。
- ②確かに一度波が引くこともあるが、いきなり津波が押し寄せることもある。
- ③とにかく安全な場所に避難することが大切。家の中でいると余震の可能性があり危険。
- ④津波の危険があるため、早く、安全な場所に避難する。
- ⑤津波の陸上での速さは約時速36キロになるといわれている。大人の走る早さより速い。
- ⑥ひざの高さの津波でも、大人の男性が立ってられないほど。
- ⑦鳴門市では最大で6メートル、2階建ての家の屋根まで届くような津波が来るといわれている。コンクリート造りの高いビルに逃げるか、高い場所に避難することが大切。

大地震が起こったら」の質問では、10%以上の児童が「家で待つ」「わからない」と答えています。また、4の津波についての質問では「地震の後はテレビで情報を得る」と3分の2の児童が答えています。

大地震の後は電話がつかないことが多く、児童一

人でもどこに避難するか知っておくことが大切です。停電でテレビから情報を得るのも困難であることから、前もって話し合っておくことが必要と考えられます。